

経営耕地別では、前の図のとおり2 ha未満の農家は約73%をしめ、昭和50年に比べ少なくなっています。反対に2 ha以上の耕地面積をもつ農家の割合は、少しずつではあるが、増える傾向にあります。つまり、耕地面積の少ない農家ほど、農業以外の収入にたよっていて、全体的にみて規模を縮小しようとしています。

しかし、わたしたちの先祖は、古くから農業を営み、立地条件^{りつ ちじょうけん}などからみても、農業は葛尾村の基幹^{きかん}産業であるので、農業を発展させることは、村に活気^{かつき}と明るさをあたえてくれます。

このようなもとで、農家の人たちは、米作りだけでなく、葉たばこや畜産にも力を入れており、多くの収入を上げるようになりました。

3 主な農産物と生産額

生産額の多い米や葉たばこのほか、最近^{きん}は、牧草地を利用して、畜産もさかんに行われています。

そのほか、葛尾村の気候を生かしたいんげん・だいこん・加工トマトなどの野菜、山林を利用したしいたけなどの栽培も行われています。また、葛尾村は古くか